

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

平成16年 5 月
(第 1 回訂正分)

ディップ株式会社

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成16年5月11日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

○ 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成16年4月20日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集2,000株の募集の条件及びブックビルディング方式による売出し2,000株（引受人の買取引受による売出し1,500株・オーバーアロットメントによる売出し500株）の売出しの条件並びにこの募集及び売出しに関し必要な事項を、平成16年5月10日開催の取締役会において決定したため、これに関連する事項及び記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

○ 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には~~~~を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部 証券情報

第1 募集要項

1. 新規発行株式

<欄外注記の訂正>

注記削除

2. 募集の方法

平成16年5月18日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4. 株式の引受け」欄記載の証券会社（以下「第1 募集要項」において「引受人」という。）は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集（以下「本募集」という。）を行います。引受価額は平成16年5月10日開催の取締役会において決定された発行価額（680,000円）以上の価額となります。引受人は払込期日に引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。（略）

<欄外注記の訂正>

1. 発行価額の総額は、商法上の発行価額の総額であります。
2. 資本組入額の総額は、平成16年5月10日開催の取締役会決議により決定した資本に組入れる額に基づき算出した金額であります。
3. 仮条件（800,000円～1,000,000円）の平均価格（900,000円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は1,800,000,000円となります。

3. 募集の条件

(2) ブックビルディング方式

<欄内の数値の訂正>

「発行価額」の欄：「未定（注）3.」を「680,000円」に訂正

「資本組入額」の欄：「未定（注）3.」を「340,000円」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 仮条件は、800,000円以上1,000,000円以下の価格といたします。

仮条件は、事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性の高い公開会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見並びに需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規公開株式に対する市場の評価及び上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して決定いたしました。なお、当該仮条件は変更されることがあります。

当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成16年5月18日に発行価格及び引受価額を決定する予定です。

需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に行う予定であります。

3. 引受価額が発行価額（680,000円）を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。

4. 「2. 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と平成16年5月11日に公告した商法上の発行価額（680,000円）及び平成16年5月18日に決定する引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

5. 新株式に対する配当起算日は、平成16年3月1日といたします。

（注）3.の全文削除

4. 株式の引受け

<欄内の数値の訂正>

「引受株式数」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「UFJつばさ証券株式会社775株、イー・トレード証券株式会社420株、大和証券エスエムビーシー株式会社350株、高木証券株式会社105株、岡三証券株式会社70株、コスモ証券株式会社70株、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社70株、SMB Cフレンド証券株式会社35株、極東証券株式会社35株、東海東京証券株式会社35株、松井証券株式会社35株」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 上記引受人と発行価格決定日（平成16年5月18日）に元引受契約を締結する予定であります。ただし、株券受渡期日前に元引受契約が解除された場合には、事由の如何を問わず、新株式の発行は中止するものとし、申込証拠金の返還を行います。当該申込証拠金は、申込みされた証券会社から返還されます。

2. UFJつばさ証券株式会社は、同社引受株式数の一部について、カブドットコム証券株式会社に販売を委託する予定であります。

3. 引受人は、上記引受株式の内30株程度を上限として、全国の証券会社に委託販売する方針であります。

（注）1.の全文削除

5. 新規発行による手取金の使途

(1) 新規発行による手取金の額

<欄内の数値の訂正>

「払込金額の総額」の欄：「1,600,000,000円」を「1,800,000,000円」に訂正

「差引手取概算額」の欄：「1,570,000,000円」を「1,770,000,000円」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 払込金額の総額は、引受価額の総額であり、仮条件（800,000円～1,000,000円）の平均価格（900,000円）を基礎として算出した見込額であります。

(2) 手取金の使途

上記の手取概算額1,770,000千円については、①「はたらこねっと」「パイトルドットコム」「人事ねっと」のブランド力強化の為に広告宣伝資金、②事業拡大に伴う運転資金、③新たな求人・求職情報事業立上げのための準備資金を予定しております。

第2 売出要項

1. 売出株式（引受人の買取引受による売出し）

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「1,200,000,000円」を「1,350,000,000円」に訂正

「計（総売出株式）」の「売出価額の総額」の欄：「1,200,000,000円」を「1,350,000,000円」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 売出価額の総額は、仮条件（800,000円～1,000,000円）の平均価格（900,000円）で算出した見込額であります。

3. 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額」の欄：「400,000,000円（注）3.」を「450,000,000円（注）3.」に訂正

「計（総売出株式）」の「売出価額の総額」の欄：「400,000,000円」を「450,000,000円」に訂正

<欄外注記の訂正>

3. 売出価額の総額は、仮条件（800,000円～1,000,000円）の平均価格（900,000円）で算出した見込額であります。

第二部 企業情報

第4 提出会社の状況

5. 役員の状況

役名及び職名	氏名 (生 年 月 日)	略 歴	所有株式数
			株
取締役 (はたらこねっと 事業部長)	岩 田 和 久 (昭和38年10月1日生)	昭和61年 4月 <u>株式会社産報通信社</u> 入社 平成12年 5月 当社入社 I T事業部マネージャー 平成12年 8月 当社企画営業部長 平成12年11月 当社営業部長 平成14年 6月 当社取締役人材派遣事業部長就任 平成15年 3月 当社取締役はたらこねっと事業部長就任 (現任)	2
取締役 (非 常 勤)	喜 藤 憲 一 (昭和23年10月16日生)	昭和47年 4月 株式会社ダイエー入社 平成 9年12月 株式会社ヤマト専務取締役就任 (現任) 平成 9年12月 シーアイエス株式会社常務取締役就任 平成11年12月 当社取締役就任 (現任) 平成12年 6月 <u>株式会社エイ・ティ・ジー・シー</u> 取締役就任 (現任) 平成14年 4月 株式会社スマートデポ取締役就任 (現任) 平成14年 9月 インテグレーション・マネジメント株式 会社取締役就任 (現任)	—
計	8名	—	14,502

当社では、意思決定・監督と執行の分離による取締役会の活性化のため、平成16年4月より執行役員制度を導入しております。執行役員は大阪支社長小杉大介、はたらこねっと事業部営業部長辻之内節子の2名であります。

第四部 株式公開情報

第3 株主の状況

表省略

- (注) 1. 株式総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位を四捨五入しております。
2. 所有株式数の () 内の数字は内数で、平成14年2月27日発行の第1回新株引受権付無担保社債及び平成15年8月22日の株主総会決議に基づく第1回新株予約権に伴う潜在株式数及び割合を記載しております。
3. 株主の住所は、各株主より名義書換代理人への届出住所を記載しております。